

1 磐田市立総合病院

「消化器・内視鏡センター」が完成

患者サービスの向上と医療体制の強化を目指して

磐田市立総合病院は、内視鏡検査を受ける患者へのサービス向上及び医療体制の強化を図るため、消化器・内視鏡センターを新設しました。

同センターは、上部検査室と下部検査室をそれぞれ増室することで、検査数の増加に対応でき、また、外来スペースの充実により、医療体制の向上や患者の待ち時間の短縮が期待されます。

1 施設概要

構造・規模：鉄骨造・地上 2 階建て

建築面積：1,130.06 ㎡ 延床面積：2,189.21 ㎡

1 階 内視鏡検査スペース

内視鏡検査室（上部）3 室、X 線透視室（下部）3 室、内視鏡検査室（治療室）1 室、前処置室 8 スペース、リカバリー室 8 スペース

2 階 外来スペース

消化器内科 5 室、消化器外科 4 室、処置室 1 室、受付

総工事費 1,444,366 千円

2 期待される効果・メリット

- ・前処置室を半個室化したことにより、患者のプライバシーが守られるようになる
- ・内視鏡検査室が増えたことで、検査を希望する患者の要望に応えられるようになるとともに、検査を迅速に行えるようになる
- ・外来スペースの増設により、外来の混雑緩和が期待できる

3 消化器・内視鏡センターの落成式

日時：令和 8 年 8 月 23 日（日）午前 10 時～

場所：市立総合病院内 消化器・内視鏡センター

4 消化器・内視鏡センターの稼働開始日

令和 8 年 9 月 14 日（月）

担当：病院総務課 TEL0538-38-5000（代表）